



白方の風

東海村立白方小学校

学校だより 第10号
平成24年 1月11日発行

『 学校長挨拶 』

こんな学校にしたい
～川崎前校長
(教育長)先生の
後をうけて～
学校長：黒田 隆久



あけましておめでとう
ございます。

平成24年1月1日付
の辞令をもって、白方小学校長となり
ました黒田隆久です。

今まで、常陸大宮市立美和小学校の教頭
として勤務してまいりましたが、突然の辞
令で本人自身、非常に戸惑っております。

しかし、校長として、いつまでも新任の
気持ちではできません。まとめの
大切な3学期、保護者の皆様のお子
様を預かっている以上、非力ながら頑張っ
てまいりますのでよろしくお願いいたします
ます。

また、川崎前校長(教育長)先生のお考
えをしっかりと胸に受け止め、この場をお
借りして、新米校長としての学校への願い、
保護者の方々・地域の方々への願いをひと
こと述べさせていただきます。

○ ひとつ

気持ちのよいあいさつをしましょう。

「おはようございます」「さようなら」を
学校ではもちろん、地域の方々にもできる
児童を育てたいと思います。

=気持ちのよい「おはようございます」は、
元気の源です。

○ ひとつ

人にやさしく

人に対してやさしくすることは、大変で
す。ひとにやさしくすることで、自分にも
やさしくでき、心が和らぎます。

=誰にでも優しくできるのです。

○ ひとつ

開かれた学校づくりを続けます

平成24年度には、白方小学校50周年
の式典が行われます。今まで以上のご協
力を得るために、学校は学校だけでなく地
域により深い目を向けていきます。

=白方小学校は地域の学校として生きて
いきます。

よろしくお祈りいたします。

『 3学期始業式 』



始業式で発表する3人

1月10日(火)、大きな挨拶の声ととも
によいよ3学期が始まりました。

始業式では、3人の児童の発表があり
ました。2年3組の奈良原 沙耶さんは頑
張りたいこととして「①配り学習系の活動、
②教室の掃除、③縄跳び(後二重跳びと後
あや跳び)」を、4年4組の大嶺 友菜さん
も頑張りたいこととして「①宿題以外の自
主学習、②みんなで跳ぶ8の字跳び、③登
校時の地域の人々への挨拶」を、6年3組
の坪 梨沙さんは3学期を充実させるため
の目標として「①自分で課題を決めてこつ
こつと取り組む学習、②下校時の気持ちよ
い挨拶と新しい校舎を下級生に伝える掃除、
③運動会と同じように精一杯取り組む素晴
らしい卒業式」を、それぞれ発表しました。

最後に、フレンズ・フォー・ライフ(曲
名)により小学校最後の演奏となった金管
バンド部の6年生16人を紹介しました。

『 校内書き初め会 』

始業式の翌日から書き初め大会があり
ました。1・2年生は教室、3年生以上は体
育館で実施します。

各学年の作品は、1月23日(月)から
27日(金)の間、各学年棟で展示されま
す。ご来校の際には是非ご覧になってくだ
さい。



集中して取り組む2年生

『 2学期終業式から 』



終業式で発表する3人

昨年の2学期末終業式では3人の児童の
発表がありました。1年4組の須藤 咲那
さんは「①ドリルを頑張ったこと、②楽
しい思い出ができたこと、③3学期も頑
張っていきいたいこと」、3年3組の三
代 真之介さんは「①運動会で頑張
ったこと、②ドリルを計画的に進めた
こと、③跳び箱で6段が跳べ、台上前
転ができるようになったこと」、5年3
組の松田 二千翔さんは「①憧
れている6年生に近づけるよう頑
張っていきいたい。そのため、学習
や運動に努力し、

自分の意見をはっきり言えるように
したいこと、②人と人との絆の大切
さを感じたこと」を、それぞれ発表
しました。



ウサギピョンピョン(運営委員)

児童運営委員会のメンバーは、冬休
みの約束について寸劇で発表しまし
た。ウサギと辰が登場するユニーク
なもので、全児童が食い入るように
見ていました。

『 創作和太鼓 』 舞台芸術体験



夢中で太鼓をたたく6年生

昨年12月上旬、日本の文化に触れる舞
台芸術体験として、6年生が和太鼓の
学習に取り組みました。全身を使っ
て夢中でたたく太鼓の音はなかなか
の迫力です。

6年1組 菅原 あすか

自分でリズムを作りたいとす
ごく楽しい。身体全体でリズムを感
じられる。

6年2組 五来 葉月

たたくのが大変。5年生が鑑賞に
来たので緊張してしまった。

6年3組 藤田 康太郎

意外と見ているよりたたくのが大
変だったけど、とっても楽しかった。